プレスリリース

2026年10月5日
Lime株式会社

Lime、連携協定を初締結「すみだ五彩の芸術祭」実行委員会と連携
墨田区芸術祭の運営を「LimeBike」でサポート
～実行委員会スタッフの移動に電動アシスト自転車を提供～

Lime株式会社は、墨田区が主体となっている「すみだ五彩の芸術祭」実行委員会と連携協定を締結しました。Limeが国内の自治体が主体となっている事務局と連携協定を締結するのは、今回が初めてです。

本協定に基づく取り組みの第1弾として、2026年9月4日（金）から12月20日（日）まで墨田区と「すみだ五彩の芸術祭」実行委員会が主催する「すみだ五彩の芸術祭」において、電動アシスト自転車「LimeBike」を実行委員会スタッフの移動手段として提供します。区内に点在する会場や活動拠点間の移動に「LimeBike」を活用いただくことで、芸術祭の円滑な運営をモビリティの面からサポートします。なお、Limeは同芸術祭にゴールドスポンサーとしても参画します。

Limeは今回の「すみだ五彩の芸術祭」実行委員会との連携を通じて、日常の移動に加え、地域イベントやまちづくりなど、地域のさまざまな場面における電動マイクロモビリティの活用可能性を広げてまいります。今後も、地域のニーズに寄り添いながら、公共交通を補完する便利で持続可能な移動手段として、地域に根ざしたモビリティサービスの展開を進めてまいります。



（写真左：実行委員会事務局長（地域力支援部参事）後藤氏、右：Lime 日本政府渉外責任者 井上）

■背景：地域内の移動を支える新たなモビリティ活用
「すみだ五彩の芸術祭」実行委員会では、相撲、隅田川、北斎、祭り、伝統文化、ものづくりなど、地域ならではの多様な資源を生かしたまちづくりが進められています。2026年9月4日（金）から12月20日（日）まで開催される「すみだ五彩の芸術祭」では、こうした地域資源と文化芸術を掛け合わせ、区内各所を舞台にさまざまなプログラムが展開されます。

本芸術祭は、鐘ヶ淵、錦糸町、両国、曳舟、東向島など、「すみだ五彩の芸術祭」実行委員会内の複数エリア・拠点を横断して開催されます。各会場や活動拠点間を効率的に移動する手段が求められることから、Limeは「すみだ五彩の芸術祭」実行委員会と連携協定を締結し、実行委員会スタッフの移動に電動アシスト自転車「LimeBike」を提供し、芸術祭の円滑な運営をモビリティの面からサポートします。

■「すみだ五彩の芸術祭」実行委員会との連携協定について
Limeは、地域における新たな移動手段の活用を通じて、地域の利便性向上や活動支援につなげることを目的に、「すみだ五彩の芸術祭」実行委員会と連携協定を締結しました。Limeが国内の団体と連携協定を締結するのは、今回が初めてです。

本協定では、電動マイクロモビリティを活用した地域内移動の支援をはじめ、地域のニーズに応じた連携を進めていきます。まずは第1弾として、「すみだ五彩の芸術祭」の実行委員会スタッフの移動手段として「LimeBike」を提供します。

芸術祭は「すみだ五彩の芸術祭」実行委員会内の複数エリア・会場で開催されるため、実行委員会スタッフが各会場や活動拠点を移動する際に「LimeBike」を活用します。各会場や活動拠点間の移動を支えることで、芸術祭の円滑な運営をモビリティの面からサポートします。

なお、Limeは同芸術祭にゴールドスポンサーとしても参画し、モビリティの提供に加え、芸術祭全体を支援します。



（実行委員会スタッフが「LimeBike」を活用）

＜「すみだ五彩の芸術祭」について＞
区主催では23区初となる「すみだ五彩の芸術祭」は、2026年9月4日（金）に開幕し、区内50カ所以上で100を超えるプログラムを順次展開する予定です。相撲、隅田川、北斎、祭り、伝統文化、ものづくりなど、「すみだ五彩の芸術祭」実行委員会ならではの地域資源と文化芸術を掛け合わせ、多彩な企画を展開します。



名称：すみだ五彩の芸術祭
会期：2026年9月4日（金）～2026年12月20日（日）
定休日：原則 月曜・火曜（定休日が祝日の場合は開催）
WEB：https://sumida-artfest.jp
主催：「すみだ五彩の芸術祭」実行委員会、墨田区
共催：「隅田川 森羅万象 墨に夢」実行委員会〈公募プロジェクト〉
　　令和8年度 文化庁　文化芸術創造拠点形成事業

※詳細は以下のプレスリリースをご覧ください。
（2026年8月6日 「すみだ五彩の芸術祭」実行委員会 発表）区主催では23区初の総合的芸術祭「すみだ五彩の芸術祭」9月4日より開幕：
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000006.000169205.html

■コメント
「すみだ五彩の芸術祭」実行委員会 事務局長（地域力支援部 参事） 後藤 隆宏氏
墨田区には昔ながらの細い路地も多く、自動車では入りにくい場所もあります。会期中はスタッフが機材や荷物を持ちながら、区内に点在する会場や活動拠点を行き来する機会が頻繁にあります。
今回、小回りの利く「LimeBike」を活用することで、スタッフの移動や荷物の運搬がよりスムーズになり、芸術祭の円滑な運営につながることを期待しています。また、今回の取り組みが、すみだのまちにおける新たな移動手段の活用可能性を考えるきっかけになればと思います。

Lime株式会社 日本政府渉外責任者 井上 祐輔
今回、Limeとして初めての連携協定を「すみだ五彩の芸術祭」実行委員会と締結し、「すみだ五彩の芸術祭」の運営をモビリティの面から支援できることを、大変意義深く感じています。
「すみだ五彩の芸術祭」は、区内各所を舞台に、地域の魅力を文化芸術を通じて発信する取り組みです。「LimeBike」を実行委員会スタッフの移動に活用いただくことで、各会場や活動拠点をつなぐ移動を支え、芸術祭の円滑な運営に貢献したいと考えています。

Limeは、「電動マイクロモビリティを公共交通手段として発展させ、カーボンフリーでサステナブルな未来をつくること」をミッションに掲げています。今回の「すみだ五彩の芸術祭」実行委員会との連携を第一歩として、今後も自治体や地域の皆さまと連携しながら、地域のニーズに応じたモビリティの活用を広げてまいります。

■「Lime」について

Limeは、世界5大陸・約30カ国で展開する世界有数の電動マイクロモビリティシェアリングサービスで、これまでに10億回以上の乗車実績があります。日本では2024年8月よりサービスを開始し、「電動マイクロモビリティを公共交通手段として発展させ、カーボンフリーでサステナブルな未来をつくること」をミッションに、自家用車に代わる次世代のクリーンな移動手段の普及を進めています。

現在、日本国内では、座って乗れる電動シートボード「Limeラクモ」と、電動アシスト自転車「LimeBike」の2種類を提供しています。なお、日本市場における利用ニーズや安全性を踏まえ、立ち乗りタイプの電動キックボードの提供は終了しています。

Limeは今後も、ユーザーファースト・セーフティファーストの考えのもと、環境負荷低減にも貢献する持続可能なモビリティサービスの展開を進めてまいります。





（写真左：着座型シートボード「Limeラクモ」、右：電動アシスト自転車「LimeBike」）

【アプリのダウンロードはこちら】
App Store　https://apps.apple.com/jp/app/lime-ridegreen/id1199780189
Google Play　https://play.google.com/store/apps/details?id=com.limebike&hl=ja&pli=1

■会社概要
会社名：Lime株式会社（英語表記　Lime, K.K）
所在地：〒105-0001 東京都港区虎ノ門4丁目3番1号
　　城山トラストタワー9階
　　東京赤坂法律事務所・外国法共同事務所内
設立：2019年8月15日
URL：https://www.li.me/ja-jp/
事業：電動モビリティのシェアリングサービス

【Limeに関するお問い合わせ先】

Lime株式会社　広報担当
Email：Japan-press@li.me